

高階秀爾先生と楽しむ 【人生を豊かにする芸術】



講師

美術史家・美術評論家、大原美術館館長、
西洋美術振興財団理事長、東京大学名誉教授

高階 秀爾

Shuji Takashina

美の革新で西洋美術の歴史を読み解く

芸術には時代を象徴する美の表現、時代を代表する傑作があります。

本講座では、歴史の流れの中で美を見つめ、芸術作品を通して歴史を眺めます。いわゆるアカデミックな美術史ではなく、時代を決定づけた美の革新がどのように生まれ、どのように現代まで西洋美術史をつないできたのか、紐解きながら作品を鑑賞します。

皆さんの芸術鑑賞がより豊かなものとなりましたら幸いです。

高階秀爾

10/17(木)

18:30-21:00

古代ギリシャ、 美の思想

1

ヨーロッパ文明の礎は古代ギリシャにあります。たゆまぬ人間理解、人体こそ美とする価値観、調和と動きによる豊かな表現。いまなお美の世界を大きく支配している古代ギリシャの美の思想と、そこから新たな様式を導いた、遠征や民族大移動による文化の接触を見つめてみましょう。

11/21(木)

18:30-21:00

近代、美の革命

4

18世紀フランス革命に始まる啓蒙思想の広がり、産業革命と科学技術の進展、そして19世紀万博の開催と、近代は轟きながら訪れます。画家たちが起こした近代の美の革命から、伝統からの解放、新たな表現手段の獲得、生活や風景の変化など近代をじっくり見つめます。

10/31(木)

18:30-21:00

キリスト教と中世、 物語の誕生

2

キリスト教の出現は西洋美術史においても大きな歴史的出来事でした。豊かな物語、名場面、それを題材とした名画名作の数々が生まれます。初期キリスト教から中世まで、美術にあらわれたキリスト教を中心に芸術の題材の世界をたずねてみましょう。

12/5(木)

18:30-21:00

ロマン主義と世紀末、 新たな価値観

5

急速な近代化と科学技術への反発が新たな時代の原動力となりました。象徴、抽象、装飾、無意識、反文明といった言葉が表す新たな時代に、芸術家たちはどのような問題に向き合い、どのような新たな美を実現しようとしたのでしょうか。作品を通し時代の価値観を探ってみたいと思います。

11/14(木)

18:30-21:00

ルネサンスとバロック、 美の再発見と発明

3

ルネサンスは西洋美術史における最大の変革期のひとつです。最高傑作と評される名画名作をはじめ、最大の建造物、最古の文学作品などが誕生しました。ルネサンスとは何か、傑作とは何か、それらが実現した美の再発見と美の発明を歴史の中に位置づけ、改めて考えてみましょう。

12/19(木)

18:30-21:00

20世紀から現代へ、 地域を越える 美の進行形

6

美術と歴史は常に進行形です。20世紀、マティスやピカソ、ダリなど芸術家たちの美の探求はそれまでの枠やジャンルを超え、西洋中心から米国や日本へと地域を広げました。多様な作品から現代性を読み解くとともに、現代芸術とはなにか、についても考えてみたいと思います。

高階秀爾先生に学ぶ芸術

高階秀爾先生に学ぶ芸術講座です。「感動を覚える名講義でした」「人生に新しい潤いを得ました」など、これまで開催した講座も高い評価をいただいています。

開 催 概 要

日 程	2019年 10/17、10/31、11/14、11/21、12/5、12/19 (すべて木曜日)
回 数	6回
時 間	18:30-21:00 (2.5時間)
定 員	25名
会 場	慶應丸の内シティキャンパス
参加費	110,000円 (消費税10%込)
おすすめしたい方	◎美術史や美術作品について理解を深めたい方 ◎芸術の奥深さに触れ、魅力を堪能したい方 初めての方も、これまでご参加の方もお楽しみいただけます。

講 師 プ ロ フ ィ ー ル

高階 秀爾 (たかしな しゅうじ)

1932年生まれ、東京大学教養学部教養学科卒業、同校大学院在学中フランス政府招聘給費留学生として渡仏、パリ大学付属美術研究所及びルーヴル学院で西洋近代美術史を専攻。東京大学文学部助教授、同教授、国立西洋美術館長等を経て現職。2000年紫綬褒章、01年フランス、レジオン・ドヌール シュヴァリエ勲章、02年日本芸術院賞・恩賜賞、05年文化功労者、12年文化勲章、16年より日本藝術院会員。

数多くの著書を書き、特に1969年刊行の『名画を見る眼』は、50年にわたり名著として読み継がれ、啓蒙的役割を果たしてきた。ルネッサンス以後の西洋美術を専門としながら日本近代美術にも造詣が深く、著書多数。

■主な著書

- 『名画を見る眼』『続 名画を見る眼』(岩波新書)
- 『日本人にとって美しさとは何か』(筑摩書房)
- 『増補 日本美術を見る眼 東と西の出会い』(岩波現代文庫)
- 『《受胎告知》絵画でみるマリア信仰』(PHP新書)
- 『西洋の眼 日本の眼』(青土社)
- 『ルネッサンスの光と闇(上)(下)』(中公文庫)

FAX申込書 FAX 03-5220-3129

必要事項に記入の上、FAXにてお送り下さい。

※お申し込みの際は末尾のキャンセル規定・諸注意を必ずお読み下さい。
本申込書の受領をもってその内容を承諾いただいたものとみなします。

インターネットでのお申し込みは

<http://www.sekigaku-agora.net/>



参加者

講座名	高階秀爾先生と楽しむ【人生を豊かにする芸術】 <input type="checkbox"/> agoraメンバーシップに申し込む
会社・団体名	
所属	
フリガナ	
氏名	
住所 (資料送付先)	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 (いずれかにチェックを入れて下さい) 〒
TEL	- -
FAX	- -
e-mail	

支払方法

支払名義	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 法人
支払方法	<input type="checkbox"/> 銀行振込 (振込手数料ご負担下さい) <input type="checkbox"/> クレジットカード

割引制度 (個人申込のみ)

<input type="checkbox"/> 複数申込割引 下記に他講座名を記入して下さい [_____] <input type="checkbox"/> 継続受講割引 <input type="checkbox"/> 慶應カード割引

■割引制度(個人) 夕学五十講、クロッシングは慶應カード割引のみ適用
【複数申込割引】一度に複数の講座へお申し込みされた場合、参加費を最大20%割引いたします。ビジネスプログラムとの組み合わせも対象となります。
◆20%割引:110,000円(消費税10%込)以上のagoraおよび知的基盤能力プログラムを複数同時に申し込んだ場合
◆10%割引:上記以外の講座・プログラムを複数同時に申し込んだ場合
【継続受講割引】過去に慶應MCCのプログラム・講座に参加し、終了日より1年以内にお申し込みされた場合、参加費を10%割引いたします。過去に法人で参加された方も、個人で参加される場合は対象となります。
【慶應カード割引】慶應カード会員の方が個人でお支払される場合に限り、参加費を10%割引いたします。慶應カードとは、慶應義塾とクレジットカード会社との提携クレジットカードです。塾員・教職員および学生を対象としています。

■割引制度(法人)

agoraおよびビジネスプログラムへ一度に5名以上派遣される場合、合計人数に応じて参加費を割引いたします。(夕学五十講、クロッシングは対象外)
詳しくは下記までお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先

東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル10階
株式会社慶應学術事業会
TEL:03-5220-3111 E-mail:info@keiomcc.com
今後慶應MCCより各種情報をご案内させていただきます。ご存じます。☐
ご不要の方は右記にチェックをお願いいたします。

■キャンセル規定・諸注意

キャンセルのお申し出をされた場合、下記規定に基づいてキャンセル料をお支払いいただきます。いかなる場合も参加費の振込みのないことをキャンセルとはみなしません。キャンセルの際は必ずご連絡ください。◆開講28日前まで：キャンセル料は発生しません。
◆開講27日～21日前まで：参加費の30%◆開講20日～14日前まで：参加費の50%◆開講13日前以内：参加費の全額
◆お申し込み日を含む8日間以内にキャンセルのご連絡をいただいた場合は、開講までの日数にかかわらずキャンセル料は発生しません。◆当方の都合でプログラムを中止する場合は全額返金いたします。

個人情報の取扱いについて(必ずお読みください)

ご参加のお申し込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報のご提出をお願いします。また、お申し込みをもって下記にご同意いただいたものとみなします。
<https://www.keiomcc.com/privacy.html>
なお、Webを見ることができない場合、または上記に関するご質問等ございましたら、右記までお問い合わせください。